

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.61
2012.10

くしろ丹頂



北海道ホルスタイン ナショナルショウ（ホルスタイン種部門）第4部未經産ジュニアクラス
1等1席受賞「アワープライド シド ブルーミン」幌呂 植田紘史氏所有（写真中央）

C O N T E N T S

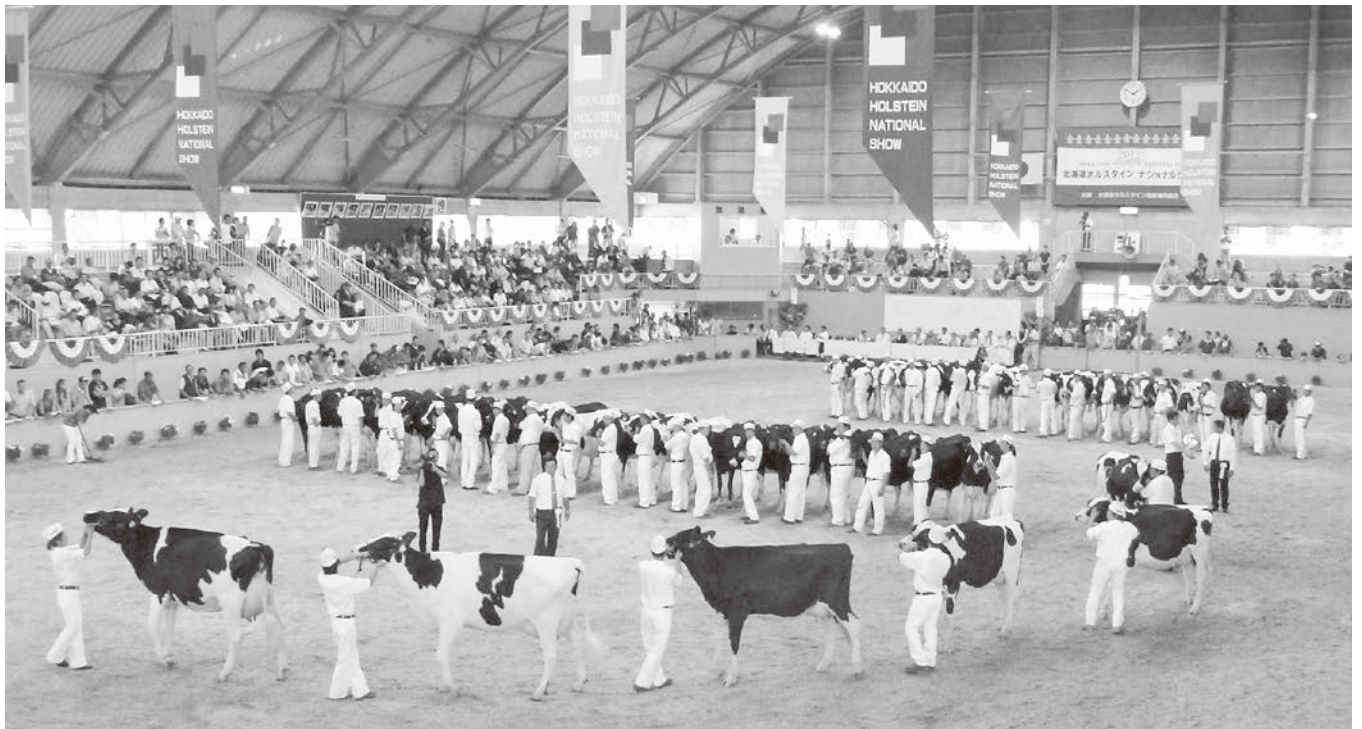
- 2012 北海道ホルスタイン ナショナルショウ ————— 1
- 農業農村フェア in KUSHIRO ————— 2
- 白糖町カミングパラダイス ————— 3
- 全農酪農経営体験発表会
女性部鶴居支部野菜即売会 ————— 4
- 鶴居村ふるさとまつり ————— 5
- 普及センターだより ————— 6
- 理事会報告 / 生乳生産実績 / 家畜販売市況情報 ————— 7



釧路管内JA パークゴルフ大会（9月29日鶴居にて）

畑野選手（個人優勝） 橘田選手（2位） 瀬田選手（3位）

2012北海道ホルスタイン ナショナルショウ開催



九月二十二・二十三日、北海道ホルスタイン共進会場（安平町早来）で、2012年北海道ホルスタインナショナルショウが開催されました。

全道各地区から選抜された代表牛493頭が出品され、オフイシャル・ジャッジ（主任審査員）木村博文氏（大樹町酪農家）、アソシエイト・ジャッジ 瀬能剛氏（岩見沢市酪農家）、ジュニアカップ・ジャッジ 成田純哉氏（釧路市音別町・当JA酪農家）が審査を行いました。

当JAからは、11農場より20頭が出品され、全道の高レベルの牛が勢揃いし健闘の中、4部未経産ジュニアクラスに出場した幌呂・植田紘史氏の出品牛「アワープライド シド ブルーミン」がみごと1等1席に選出されました。なお、グランドチャンピオンには、上士幌町・熊谷肇氏の出品牛「ハッピーグロリー・ダンデイー エターナル E T（第15部4歳クラス）」が選出されました。

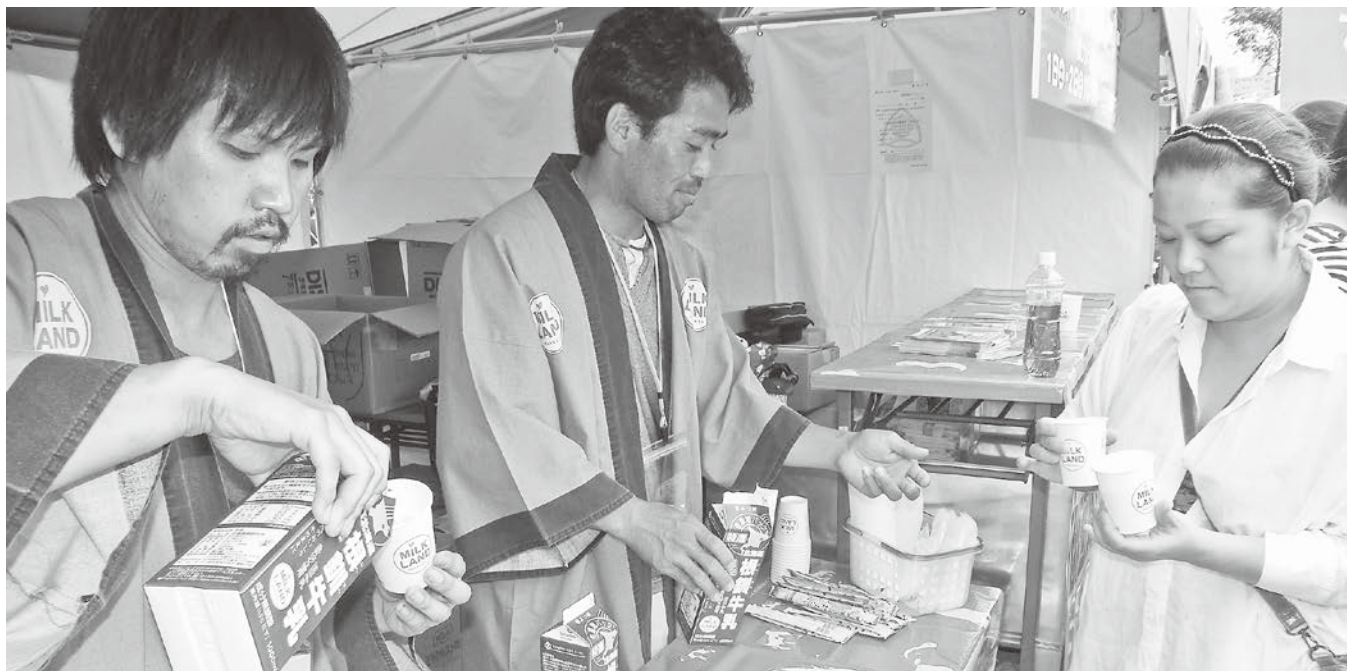
当JA出品者の成績は表のとおりです。

部	順位	名 号	出 品 者 (地区)
1部	2-1	HSY フィーバー ソレイユ ビスタ ET	細谷 智(白糠)
3部	2-2	KWF ストーム リー プラクストン	(株)敬和ファーム(音別)
	3-5	ライズアップ プライト アイ メダリスト	芳沢 顕一(白糠)
4部	1-1	アワープライド シド ブルーミン	植田 紘史(幌呂)
	2-7	ヒシヌマファーム ステディー ファイナル オラホーム	(有)敬和ファーム(鶴居)
	2-9	バインハイブン ミステイ パツカイ シド	松井 俊治(幌呂)
5部	2-1	OP オラホーム T-OFF レオノア	植田 紘史(幌呂)
6部	2-2	ヒンメル AKBN 4080 アイオーン	(農)清和農場(鶴居)
	2-6	ヘイチャン ベツス DM アイオーン	伊深 洋平(白糠)
8部	2-4	セジス エルディー ジャグラー	(農)清和農場(鶴居)
	2-15	フオグランド デンゼル ストーリー エスト	五十嵐大地(白糠)
10部	3-3	ウツズスター シャイニー スパイラル アイ	林 稔幸(白糠)
	1-3	KWF サンチエリア ターハム ビュー	(株)敬和ファーム(音別)
11部	3-1	KWF エレガンス アドベント イライシャ	(株)敬和ファーム(音別)
	3-7	HSY シルキー カット ギブ	細谷 智(白糠)
13部	3-2	マチムラ アールチエ ヒカリ パワー ジョディ	松下 雅幸(鶴居)
14部	1-4	アドミラル カリスマ エース	松田 浩二(白糠)
15部	2-3	OP オラホーム チャンピオン レオナ	植田 紘史(幌呂)
16部	3-2	IND ターハム タント ET	細谷 智(白糠)
	3-8	HSY カット アーロン	細谷 智(白糠)



「アワープライド シド ブルーミン」植田 紘史 氏

第9回 釧路大漁どんぱく内 「農業農村フェア in KUSHIRO」にて 根釧牛乳・黒毛和牛のおいしさをPR!!



根釧牛乳のおいしさをご来場の皆様へ提供（釧路地区農協青年部協議会）



黒毛和牛の串焼きは絶品!!（釧路肉牛振興協議会）

好評のコツコツミルク（JA 釧路地区女性協議会）

同青年部協議会 斉藤和弘会長は、「今年は来場者も多く、根釧牛乳も好評です。これからもPR活動を継続し、消費拡大に努めます。」一方の同女性協議会 峯田弘子副会長は、「今年で三年目となるコツコツミルクとチーズいももちは、リピーター客も多く、年々好評を得ており大変うれしいです。牛乳消費がもっと伸びるよう頑張りたい。」と述べ、多くの来場者に牛乳のおいしさを伝えました。

同青年部協議会は「よつ葉特選根釧牛乳」の無料試飲・酪農クイズ等、同女性協議会はコツコツミルク（マンゴー酢エキスに根釧牛乳を加えたもの）とチーズいももちの販売、釧路肉牛振興協議会は黒毛和牛の串焼きと生肉の販売をそれぞれ実施し、牛乳・乳製品・黒毛和牛のPRを積極的に行ないました。

九月一・二日の両日、釧路市観光国際交流センター前、「第9回釧路大漁どんぱく」内の「農業農村フェア in KUSHIRO」会場で、釧路地区農協青年部協議会・JA 釧路地区女性協議会・釧路肉牛振興協議会による根釧牛乳・乳製品・黒毛和牛等の消費拡大運動が実施されました。

第20回 白糠町カミパラにて 牛乳消費拡大活動、野菜の販売、フリーマーケットを実施!!

(JA青年部音白支部、JA女性部白糠支部、JA女性部白糠支部フレッシュミズ部会)



牛乳の消費拡大活動 (青年部音白支部)



自家産野菜を販売 (女性部白糠支部)

九月八・九日の二日間、白糠町駅前ハミングロード商店街で、第20回カミングパラダイスが開催されました。今年で20回目を迎えた通称「カミパラ」の会場では、屋台約47店舗が並ぶなか、小中学生や親子連れなど多くの来場者で賑わいました。会場に設置された多目的広場やステージでは、白糠出身オールスターオンステージ(夏木えいじさん他)や、白糠小高生によるプラスバンド、丸太切りなど様々なイベントが行なわれました。

JA青年部音白支部は、「よつ葉特選根釧牛乳」の無料試飲とホルモン焼きが提供され、瀬戸賢成支部長は、「地で生産された牛乳と道産ホルモンを多くの皆様に食べて頂き、消費拡大につなげていきたい。今後とも更に、地元農畜産物の消費拡大に向け、部員一同取り組んで参りたい。」と述べました。

また、JA女性部白糠支部は、野菜の販売を行ない、店頭の人参、白菜、トマト、ごぼうなど様々な野菜が並び、新鮮な自家産野菜を求めて多くのお客様が訪れました。峯田弘子支部長は、「今年は、野菜によって出来不出来はありますが、毎年購入してくれるお客様もあり、部員同士やりがいを感じながら販売しております。」と述べました。

JA女性部白糠支部フレッシュミズ



フリーマーケットを実施 (女性部白糠支部フレッシュミズ部会)

部会は、部員宅から衣類や雑貨などを持ち寄りフリーマーケットを行ないました。松田亜紀会長は、「フリーマーケットは今年で二回目で、女性部員にも協力して頂き、自宅から品物を持ち寄りました。今回は、日用雑貨をメインに販売しております。」と述べました。店頭には食器や衣服、カバンなどが格安で販売され、手頃な値段で購入できる品物を求め、多くのお客様で賑わいました。

全農酪農発表会(東京) 松田浩二氏(白糖) 最優秀賞!!



最優秀賞を受賞した松田氏と亜紀夫人

九月十四日、第30回全農酪農経営体験発表会が東京で行なわれ、白糖町和天別の松田浩二氏がみごと最優秀賞に選ばれました。

「Uターン就農は基本を忠実に!!」と題し、平成十八年にUターン就農、三代目となり、就農時経産牛40頭規模を102頭へ、生産乳量901トン(平成23年度)と就農を機に大型化をしました。平成20年につなぎ飼いたいストール牛舎を新築、キャリーロボや自動給餌機で省力化を図っております。そして、豊富な粗

飼料の給与、堆肥の有効活用による生産コストの低減、飼養管理の徹底による疾病・事故の防止等、基本を忠実に実践している事が経営の成果に表れたとし、経営だけでなく改良同志会や青年部活動にも積極的に参加している点などが評価されました。

浩二氏は、「牛を長く飼うことで生涯乳量10万kgを目標にしており、飼料価格が高騰する中、今後はデントコーンの面積を拡大し、自給飼料の向上を図りたい。」と述べました。

「自家産野菜は好評!!」 女性部鶴居支部



とれたて・新鮮な野菜を求めて訪れたお客様方

九月十二日、Aコープつるい店前で、JA女性部鶴居支部による野菜即売会が開催されました。部員達が、丹精込めて作り上げた自家産野菜(キャベツや人参、ネギ、ナス、ズッキーニなど二十種類以上)が並ぶと、店頭は多くのお客様で賑わいました。長尾信子副支部長は、「今年、野菜の出来は、全体的には良かったです。持ち寄



おいしそうな野菜の数々

る野菜を部員達で分担し、値段も考えて決めました。来年は、更なる美味しい野菜が出来るように頑張ります。」と意気込みを聞かせて頂きました。

鶴居村ふるさとまつり開催される!!

九月二十三日、鶴居村
茂雪裡川河畔特設会場
(野外ステージ)で、鶴
居村ふるさとまつりが開
催されました。

会場では、牛乳早飲み
競争や牛の鳴き声モーモ
ーコンテスト、牧草ロー
ル転がしなど様々なイベ
ントが行なわれました。

食のエリアでは、JA
女性部鶴居支部が、「お
ふくろの味・千人鍋」約
五百食を、またJA女性



アツアツゆでとうきび (青年部鶴居支部)

部幌呂支部は「じゃがい
もの塩煮」といも団子の
素」を販売しました。

また、JA青年部鶴居
支部は、「つるい産とう
きび」を販売し、高橋智
久支部長は「今年のスイ
ートコーンは、味・身の
入りも良く、売れ行きも
上々です。」と話し、格
安で美味しい販売物に、
女性部と青年部のテント
前は大変賑わいをみせま
した。



好評!! 千人鍋 (女性部鶴居支部)



バターとともに!! いもの塩煮 (女性部幌呂支部)

大学・短大・専門学校生大歓迎

JAグループ職員・社員養成学校

JAカレッジ

- 60名 ●1カ年、全寮制 ●高校卒(見込)、21歳未満男女
- 大学、短大・専門学校卒(見込)、24歳未満男女
- 試験日:12月10日・11日・12日 ●願書受付:9月10日~11月12日

JA、
JA関連会社へ

平成21、22、23年度
100%就職

お問い合わせ・資料請求

(財)北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1
(JAカレッジ) ☎ 0120-918-417
<http://www.ja-college.jp/>

ほ乳子牛の育成

冬季の飼養管理

寒さが厳しい冬場や季節の変わり目は、体温調節が上手くできない子牛にとって、体調を崩しやすい時期です。

寒さで発育を遅らせないように、今のうちに飼養管理を見直し、丈夫な子牛を育てましょう。

◆換気の良い施設で飼養

冬期間で最も問題となるのは、親牛と同舎での閉めきられた飼養環境です。

特に、敷料交換時の粉塵や糞尿などから発生するアンモニアガスの発生により、気管や肺の粘膜が刺激され、呼吸器系の病気にかかりやすくなります。

●対策一

清掃時は、窓や戸を開け新鮮な空気を入れながら行いましょう。

好天時など暖かい日は、子牛を外に放し、子牛の口や鼻から粉塵や臭気が直接体内に入らないようにしましょう。

●対策二

親と同居の施設では、舎内の出入り口に近い換気の良いところに子牛ペンを配置しましょう。

親牛の尿溝近くや薄暗くジメジメしたところでは、ウイルスや細菌など病原体の侵入や付着がしやすいので絶対に避けましょう。

●対策三

ほ乳中はペンやハッチを活用し、個別管理を行って、病気の伝染を防止しましょう。(写真1)

つなぎ牛舎に子牛をつないだり、同じペンに二頭以上同居させると互いにへそをなめ合い、細菌が感染することがありますので、避けましょう。



写真1 ハッチは敷わらをたっぷり入れ舐め合いできない程度に間隔を空け設置

◆初乳給与で免疫強化

免疫を持たずに産まれてくる子牛の疾病を予防するには、良質な初乳を分娩後なるべく早く飲ませることが大切です。

特に寒さや体温を奪われるような環境に合うと、初乳を十分に飲めなかった子牛は免疫力がさらに低下し、下痢や風邪にかかりやすくなります。

●免疫力が少なく不適と思われる初乳は避ける

良質な初乳とは、分娩直後に搾った免疫グロブリンが豊富な乳のみです。次のような不適と思われる初乳は給与せず、二産以上の余剰初乳を冷凍し、活用しましょう。

◆不適と思われる初乳

- 乳房炎にかかった乳
- 漏乳した乳
- 血乳
- 初産牛の乳

●給与タイミングと必要量

初回の初乳給与は遅くとも出生六時間までに行い、一二時間までの総量として四リットル飲ませてあげることが重要です。

分娩介助後、保温性の高い敷料たっぷりのところに移し給与しましょう。

最後に、スタータの採食量を増すためには、ほ乳中の子牛にも水が必要です。冷たさが和らぐポリ容器などを使い飲ませましょう。(写真2)



写真2 ほ乳後ポリ容器にぬるま湯を入れ給与

より詳しい子牛の飼養管理については普及センターまでお問い合わせ下さい。

(平成二四年十月作成)

理 事 会 報 告

9月定例理事会 平成24年9月21日（金）

報告事項

- 1. 専決事項及び諸会議について
- 2. 各委員会・諸会議等について
- 3. 定期監査（第2四半期末）報告について
- 4. 内部審査の結果について
- 5. 8月末財務状況について
- 6. 事業の実施処理状況について
- 7. J A 共済コンプライアンス点検結果について

- 議案第2号 大口信用供与先に対する融資の承認について
- 議案第3号 平成24年度森林整備事業の実施について
※以上全件原案通り承認されました。

その他協議事項

- 1. 第27回 J A 北海道大会議案の組織協議について
- 2. 秋季地区別懇談会の開催について
- 3. 役員研修の実施について

付議事項

議案第1号 平成24年度下期更正計画の承認について

■平成24年度	生乳生産実績（9月）			
	月計乳量（kg）	9月前年比（%）	累計乳量（kg）	累計前年比（%）
釧路丹頂農協	7,906,369.4	100.0	50,696,063.2	101.3
（鶴居地区）	2,725,416.2	103.3	17,306,270.3	105.0
（幌呂地区）	2,035,966.7	95.8	13,093,267.2	97.6
（白糠地区）	1,777,753.2	96.7	11,544,266.1	97.2
（音別地区）	1,367,233.3	105.0	8,752,259.6	105.4
管内計	43,373,487.7	101.1	272,163,566.9	101.0
（前年度管内計）	42,888,252.7		269,340,010.1	

家畜販売市況情報

乳牛

24年10月1日現在
(単位：千円)

□予想相場

規 格		登 録 牛	
		上	中
育成（8～12ヶ月）		300	～ 250
初 妊		550～510	510～470
経 産	2産～3産	350	～ 300
	4産～5産	300	～ 250

初生とく

24年10月8日現在

初 生 と く	規 格	単 価
	61kg～70kg	都度協議
	45kg～60kg	600円/kg
	40kg～44kg	500円/kg

(提供／ホクレン釧路支所)

黒毛和種

24年9月11日音更市場

(価格：円・体重：kg)

畜種	性別	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	体重単価
肉 素	メス	652頭	588,000	37,800	341,074	291	1,172
	去勢	898頭	578,550	126,000	419,580	307	1,366

(提供／ホクレン帯広支所)

編 集 後 記
EDITOR'S NOTE

- 8月に行なわれた釧路ホルスタイン共進会に引き続き、全道ホルスタイン ナショナルショウにおいても、植田紘史さんをはじめ出品者皆様のご健闘が光る結果となりました。ご活躍に敬意を表します。
- 全農酪農経営体験発表会で、みごとに最優秀賞となりました松田浩二さん、受賞誠におめでとうございます。これからも経営の安定及び地域の発展のため、益々のご活躍を心からご期待します。